

1. 事業の目的、概要

交通不便地域に対応する新たなサービス創出、事業者の人材不足や高齢者事故などの交通課題の解決に向けて、本年度、国土交通省の自動運転実証調査事業の採択を受け、自動運転の社会実装に向けた調査業務を実施する。

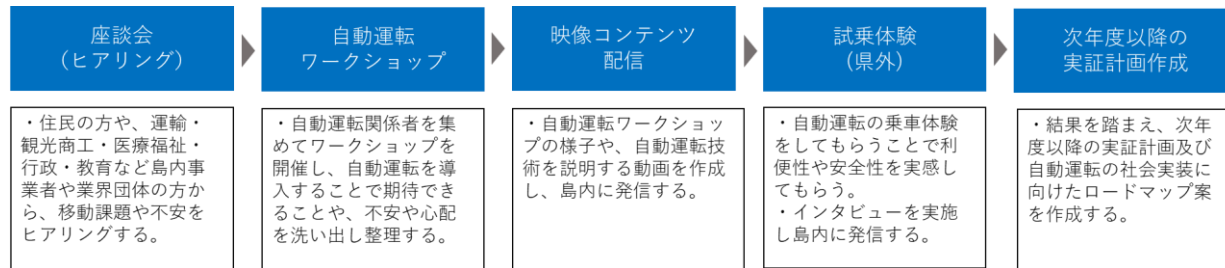
2. 事業の内容

(1)自動運転実証運行に向けた基礎調査及び次年度実証エリア・ルート候補地選定

(2)実証候補地で自動運転用地図データの収集

(3)自動運転に対する理解促進及び社会受容性の調査「生活」と「観光」視点で移動ニーズを把握・整理
移動サービスの自動運転化による事業性や実証運行の際の課題等を抽出

■実証調査の流れ



◎ワークショップ、映像配信時に社会受容性を計るアンケートを実施し、都度効果を定点観測を行う。

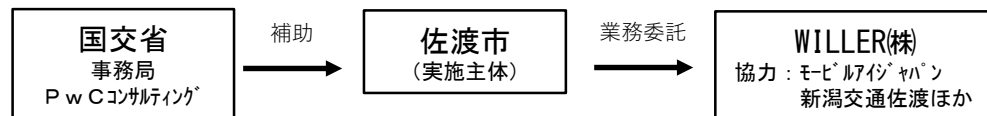
<自動運転ワークショップ>

- ・相川地区 1回目：12/27 2回目：1/13 会場：きらりうむ佐渡
 - ・小木地区 1回目：1/16 2回目：1/20 会場：小木マリンプラザ
 - ・相川、小木合同：2/1 会場：アミューズメント佐渡
- ※参加予定者（住民組織、社協、PTA、交通物流事業者、観光関係団体等）

<自動運転用地図収集走行>

- ・期 間：2月中旬
- ・走行区域：相川市街地ほか周辺道路
- ・走行方法：公用車4台に車載機器を搭載して走行

3. 実施体制



■デマンド交通のデモ走行（自動運転実証調査関連事業）

ワークショップの意見を踏まえて相川地区で試験運行を予定

